

令和8年産

仙台麦作情報

2025.12.19

第2号

宮城県仙台農業改良普及センター

Tel 022-275-8410 Fax 022-275-0296

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sdnk/>



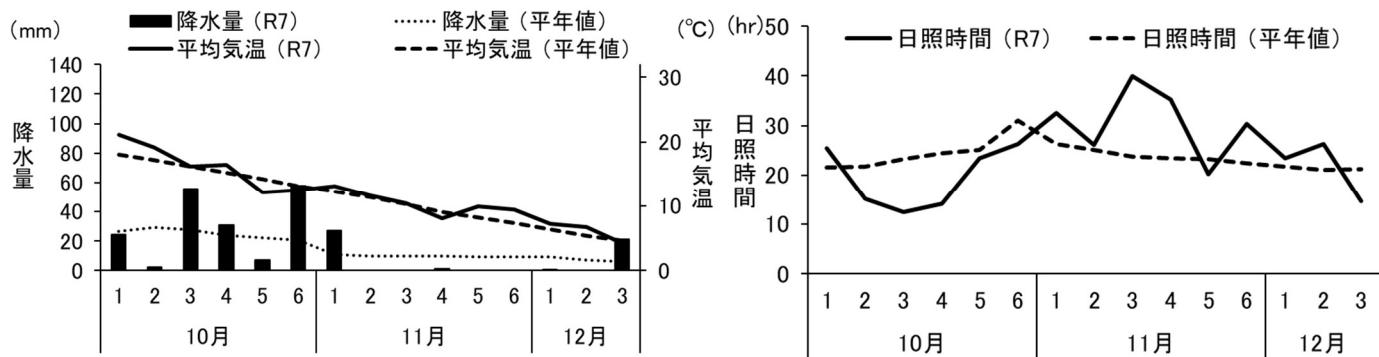
今後の栽培管理のポイント

(1)排水状況の確認

(2)麦踏み

(3)株直し追肥

1. 気象経過 (10月第1半旬～12月第3半旬 仙台アメダス)



- ・気温: 10月下旬は平年よりも低くなりましたが、概ね平年並か高く推移しました。
- ・降水量: 10月第3半旬から11月第1半旬にかけてまとまった降雨があり、播種が遅れたほ場もありました。11月第1半旬以降、12月中旬まで降雨はほとんどありませんでした。
- ・日照時間: 10月は少なく推移し、11月以降は概ね平年より多く推移しました。

2. 大麦生育調査結果

表1 生育調査結果（令和7年12月15日調査）

品種	ほ場	条間(cm)	播種日	草丈(cm)			茎数(本/m ²)			幼穂長(mm)		
				本年	前年比(%)	平年比(%)	本年	前年比(%)	平年比(%)	本年	前年差	平年差
ホワイト ファイバー	大和町 落合	28.7	11月15日 (11月13日)	5.6	73.7	58.6	235.2	167.9	61.4	0	0	-0.1
	仙台市 宮城野区	22.9	10月20日 (10月14日)	8.5	66.4	73.3	165.9	48.2	29.4	0.3	0	-0.3

※播種日については、() 内は前年値。平年値は過去3か年平均。

・大和町 (ホワイトファイバー)

播種が遅れたため、草丈、茎数ともに平年より少なくなりましたが、前年と比較して茎数が多くなりました。また、幼穂は確認されませんでした。

・仙台市 (ホワイトファイバー)

播種は前年よりも6日遅くなり、茎数は平年よりも少なくなりました。幼穂長 0.3mm (平年差-0.3mm) で平年より短いものの、前年と同等でした。



年内の生育目標…葉齢：5～6葉、分けつ：1～2本、茎数：400～500本/m²

3. 今後の栽培管理（大麦・小麦共通）

（1）排水状況の確認

- ・融雪や降雨によるほ場の停滞水を速やかに排出することが重要です。
「暗きよの再点検（閉じていないか）」と「明きよの手直し」を行いましょう。

（2）麦踏み



3～4葉期以降から麦踏み可能です。

生育過剰なほ場では、ほ場に入れるようであれば麦踏みを実施しましょう。

○実施時期：年内に1回 + 越冬後雪解けから茎立ちまでに1～2回
「茎立ち」の目安：主稈長 2cm程度、幼穂長 2mm程度

○効 果：越冬前→寒害・霜柱防止
越冬後→穂揃いの均一化など

- ・「ホワイトファイバー」は「シュンライ」と比べてやや倒伏しやすいため、越冬後は1～2回を目安に麦踏みを実施しましょう。
- ・「夏黄金」は、遅れ穂が発生しやすい傾向があるため、**麦踏みは越冬前1回、越冬後1～2回を目標に必ず実施しましょう。**

〔 **⚠ 下記の状態では逆効果なので、麦踏みは実施しないようにしましょう。** 〕

①生育遅れで3葉期未満 ②鳥類の食害がある ③ほ場が湿っている

(3) 株直し追肥

- ・下の表を参考に、**株直し追肥（2月上～中旬頃）を行いましょう。**
- ・生育量が多い場合にも、葉の黄化が目立つ場合や鳥類の食害がある場合等は、株直し追肥を行いましょう。

表2 株直し追肥の目安

生育状況		施肥量 (窒素成分)	
生育量 が多い	葉の黄化が少ない	1kg/10a	※平均気温 4°C以下の場合・雪がある場合 →肥料の効きが悪くなるので行わないよう にしましょう！
	葉の黄化が目立つ	2kg/10a	
生育量が少ない		2kg/10a	

【3か月の気象予報(12月～2月)】 11/25 仙台管区気象台発表

(R7) 12月：平年と同様に晴れの日が多く、降水量、気温はほぼ平年並の見込み。

(R8) 1月：平年と同様に晴れの日が多く、降水量、気温はほぼ平年並の見込み。

2月：平年と同様に晴れの日が多く、降水量、気温はほぼ平年並の見込み。

【向こう1か月の天候の見通し (12/20～1/19)】 12/18 仙台管区気象台発表

- ・寒気の影響を受けにくいため、向こう1か月の気温は高く、特に、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。
- ・低気圧の影響を受けやすい時期があるため、向こう1か月の降水量は多く、向こう1か月の日照時間は少ないでしょう。